



# 北海道岬めぐり紀行

《太平洋からオホーツク海、日本海まで23の岬》

淡川 末太郎



初めて北海道の地を訪れたのは中学三年の函館、大沼公園で六十二年前でした。その後何度か訪れたもの

の札幌以北には行ったことがなく、最北端に行ってみたく思っていたところ、「北海道全周岬めぐり七日間」の旅案内が送られてきて躊躇なく申し込んだ。出発は北海道新幹線開通の半年前の二〇一五年九月二十六日、東北新幹線・津軽海峡線と乗継ぎ函館駅で参加者四十一人が合流、観光バスでの二十三の岬めぐりの北海道一周旅行がスタートした。

最初の岬は室蘭八景「地球岬」、地球の丸さを俯瞰できるはずでしたが、残念ながら曇り空で海岸沿いの絶壁景観を眺めるに留まった。その夜の宿は新婚旅行の思い出の地登別、翌朝早く起きて地獄谷を散策、遊歩道はじめ防護柵など綺麗に整備されていて五十年前とは様変わり、しばし湯煙漂う初秋の景観を堪能。二つ目の岬は、森進一の歌で有名な「襟裳岬」。幸運にも数百m先の沖



襟裳岬

合で遊泳しているアザラシを見るのができた。この夜の宿泊は釧路市内のホテルで、部屋の窓からは十三夜の月明りを受けてほの明るく輝く海を背負った夜景、一幅の絵を観ているようでした。三日目は、「愛冠岬」「アゼチ岬」「霧多布岬」「花咲岬」と続き、さらに歯舞



本土最東端・納沙布岬  
「四島(しま)のかけはし」記念碑

群島までは三・七kmしか離れていない「納沙布岬」をめぐると、その後、国後島までは十六km、最小幅三十m全長二十八kmの海水に浸食されて立ち枯れたトドマツなどの木々が立ち並ぶ「この世の果て」と呼ばれているトドワラのある場所「野付半島」へと進む。すぐ目の前に見える島々を眺め、北方領土問題に改めて思いを巡らせた。この辺りに来ると観光地や車窓から見える道端に「返せ、北方領土」の看板が目立つ。その年十二月二十五日に予定されている日露首脳会談の行末が気がかりであった。

この日最後の観光予定であった「知床クルージング」は荒波欠航で中止、翌日観光予定のオシンコシンの滝に向かい、オホーツク海に沈む夕日の景観にしばし冥想のおまけつきでした。この夜の宿は知床半島の間にあるウトロ温泉、数々の泉質を堪能し旅の疲れを癒した。

四日目は羅臼岳を望みながら知床五湖、知床岬を散策。強い風で上には伸びられず斜めに枝を伸ばしている木々を見て、故郷青森や東北豪雪地帯の樹木が雪の重みで枝を垂れ曲がらせ懸命に生きている様を思い浮かべ、自然の厳しさと草木の生命力の強さを再認識、「私も頑張ろう」と。昨日中止になった「知床クルージング」の埋め合わせにと、山あいの岬から海に向かって全長約十八kmも

の真直ぐに延びる道路、先端が天に上るようにみえるので「天に続く道」として有名な国道三三四号線を降り下るサーベイスがあり「でっかいどろ・北海道」を実感した。今夜泊まるサロマ湖畔の宿に行く道すがら、網走国定公園内の清水原生園、オホーツク海と知床連山が美しく見える「能取岬」、塩分の多い湿地に生える真っ赤なサンゴ草群落を訪ね、北海道ならではの珍しい草花を鑑賞。



宗谷岬  
「日本最北端の地」碑

五日目はいよいよ最北端の地、宗谷岬に向かう。サロマ湖から「宗谷岬」に向かう海岸線は滑らかな放物線で岬らしい岬はないのだが、僅かに突出している「日の出岬」、岩場が一面に広がるウスタイベ千畳敷に立ち寄る。念願の最北端宗谷岬では種々の慰霊碑や供養塔に祈りを捧げ、四十二km先にぼんやりと見える樺太の島影を追い求めながら、命からがら引上げてきたと話していた級友の思いを偲んだ。紋別を過ぎた辺りから交通標識やお店の看板などにロシア語が併記されているのが目につくようになる。この地域の経済的・人的交流をうかがい知れ根室地域との違いを見た。次いで稚内「ノシヤップ岬」では夕日を背に墨絵の如くに海面に浮かぶ利尻富士を仰ぎ見ながら豊富温泉宿に向かう。この温泉の特徴は、ほのかに漂う石油の香りだ。

六日目は岩肌に金粉をまき散らしたかと思間違う「留萌・黄金岬」、次いで断崖絶壁の上にある展望台から

柱状の岩を立ち並べたかのような岩肌、日本海と紅葉間近の木々を抱く山々とが織りなす「雄冬岬」の景色を眺める。この辺りの山々には風車が林立しているのが目につく。小高く平坦な丘陵に日本海からの風が通り抜ける地形が風車発電に適しているのである。午後バスは日本で三番目に長い石狩川に架かる石狩河口橋を渡り、小樽運河沿いを進み、途中「余市宇宙記念館」に立ち寄った後、バスを降り真つ暗なトンネルを抜けると日本の渚百選「島武意海岸」の景観を眼下に観ることが出来る。

次にすぐ近くの「神威岬」に行き女人禁制の門を潜り抜け急な階段を降りて岬の先端に見える灯台までを往復、晴れている日は積丹ブルーの海を見下ろせるのであったが、残念ながらこの日は薄曇り、ダークブルーの海でした。冬の荒波で長年かけて浸食されたであろう蠟燭のように突き出た奇岩・怪岩を楽しんだ。



神威岬

最終日の十月二日は、大陸からの強風と波高数mの荒波のため「弁慶岬」の後の「茂津多岬」「鮎ノ岬」「館の岬」「白神岬」は断念、北海道一周二千五百十一kmの旅は終わった。

淡川 末太郎氏 連絡先

〒312-0033 ひたちなか市市毛

885 - 43

電話：029-272-6843

メール：taro\_shibuka@yhb.ne.jp

## 1. 研修会

- 平成 28 年度は下記の 4 回の研修会を実施しました。
- (1) 第 68 回(H28. 6. 16) 41 名参加  
日本科学未来館、フジテレビ、東京臨海広域防災拠点
  - (2) 第 69 回(H28. 9. 30) 44 名参加  
土木研究所、国立公文書館、筑波宇宙センター、他
  - (3) 第 70 回(H28. 11. 25) 41 名参加  
(株)ミトヨ宇都宮事業所、宇都宮城址、他
  - (4) 第 71 回(H29. 3. 22) 41 名参加  
(株)ヤマト茨城工場、古河歴史博物館、文学館  
「若さの秘訣、知的好奇心」をモットーに活動して参ります。皆様の参加をお待ちしています。



日本科学未来館にて

## 2. 旅行会

日立電鉄(株)との共催で、最適のシーズンを狙い、不定期開催です。昨年は復興支援を兼ねて南相馬など、下記の行事を実施しました。今年も魅力ある企画を立案し、多数の参加をお待ちしています。

- 4 月 鶴宇田川・赤城南面千本桜と赤城神社参拝
- 5 月 南相馬・松川浦、福島復興支援ツアー
- 6 月 潮来・水生植物園あやめ祭りと佐原町並散策
- 7 月 相馬野馬追本祭り観覧ツアー
- 8 月 ハンターマウンテンゆりパークと龍王峡散策
- 3 月 目黒川桜並木と雅叙園百段階段の見学



JR 小高駅前にて

## 3. 歩こう会

今年度はあいにくの雨の中の実施が 2 回となりました。参加者皆様のご協力のお陰で無事終了できましたが、今後は安全を優先して雨天延期するなど配慮して参ります。また楽しく参加していただけるように比較的平坦地を選定しています。これからも良い季節に外の空気を満喫し適度に歩き、お仲間と会話を楽しめる機会を作って参ります。初参加の方も大歓迎です。お気軽にご参加下さい。



- |                     |             |      |
|---------------------|-------------|------|
| 第 64 回(H28. 4. 7)   | 勝田駅近郊の桜花    | 37 名 |
| 第 65 回(H28. 6. 9)   | 高萩「文化の里」を歩く | 31 名 |
| 第 66 回(H28. 9. 15)  | 水戸市那珂川流域を歩く | 29 名 |
| 第 67 回(H28. 11. 17) | 秋の北茨城市を歩く   | 24 名 |

## 4. 野鳥・自然観察グループ

本グループは炎暑の 8 月を除いて毎月 1 回探鳥会を行っています。主に県北、県央の公園や湖畔、河川敷、里山などを中心に野鳥や道端に咲く山野草との出会いを楽しみに散策しています。平成 28 年度は、参加人員延べ 150 名、探鳥成果は 1 回当たり平均 35 種でした。よく見るスズメやカラス以外に、いろいろな愛らしい野鳥が身近にいるのを知る良い機会です。ウォーキングも兼ね是非お気軽に参加下さい。



## 5. 囲碁の会

勝田地区では大島コミセンで月 1 回(第 3 木曜日)、日立地区では大みか拠点で月 2 回(第 2、4 水曜日)囲碁の会を開催し、お互いの親睦と棋力の向上に努めています。更に、3 ヶ月毎にそれぞれの地区で囲碁大会を開催してその成果を競い合っています。平成 28 年度は、延べ参加人員 353 名、全対局数 655 局でした。囲碁は年齢に関係なく盤上でお互いにコミュニケーションを図りながら進める為、脳の活性化に大変有効であります。また楽しみながら老化防止にも役立ちます。囲碁に興味のある方は是非お立ち寄り下さい。



## 6. 料理教室

「教室」と名が付くと何となく型苦しく思われがちであるが料理教室に限っては、そんなことはない。月 2 回開催されるが、開催を待ちわびてか全員が定刻 20 分前には集合する。そして世間話をしながら飲むコーヒーの味は格別である。さて、講義のスタートでレシピの説明を受けるがいざとなると忘れる。従って先生の手を煩わせることになる。これもまた楽しみである。こんなことを繰り返しながら何となくできあがる。完成品を自慢しながら食する味は、また格別である。最近、入会希望者が多くなり幹事は嬉しい悲鳴を上げている。



## 7. 卓球クラブ

日立会瀬体育館で毎月第 1～3 水曜日の午前中に硬式とシニア向けラージボールの卓球練習をしています。卓球は手軽に始められ適度の運動で楽しみながら爽やかな汗を流せるので健康に役立ちます。初級者は経験者から基本、応用の指導を受けられます。また日立市、近郊の卓球大会への参加は卓球仲間との交流・親睦とともに日頃の練習成果を試す良い機会ともなっています。卓球に興味のある方、始めてみたい方は、日立会瀬体育館へお越しください。



## 8. デジカメクラブ

デジカメクラブでは毎月第1月曜日に例会を、不定期(ほぼ月1回)に撮影会を行っています。例会ではメンバーが一堂に集まり、作品の批評と旅の思い出などの情報を交換します。今年度はメンバーの作品が県展に入選したり、新人加入で水中写真がジャンルに加わるなど質の向上と活動の幅の広がりができました。

撮影会では旅行会も活用して潮来のアヤメと佐原の街並み、相馬野馬追本まつり、ひたち海浜公園のコキア、アクアマリンふくしまと、季節の花々、風景や魚たちなど様々な写真を撮っています。

活動の成果は5月に支部総会で、11月に多賀市民プラザで発表しました。多賀市民プラザでの写真展には昨年も1,000人を超える皆様にお越しいただきました。



多賀市民プラザにて

## 9. PC基礎講座

パソコン基礎講座は毎月第2火曜日に開催しています。ここでは快適なパソコン生活のための基礎的な事項について解説し、参加者の困っていることの相談など行っています。

昨年はWindows10の攻略ガイドやWindows10の最適メールなどWindows10に係るテーマを4回、その他PDF活用、Googleマップ、Word、Excelに関するテーマを紹介しています。皆様のニーズに応じた講座を目指しております。どなたも気軽に参加し、実力向上を図りましょう。ご参加をお待ちしています。



## 10. 勝田パソコン講座

原則として毎月第4火曜日にワークプラザ勝田で開催しています。パソコンの基礎から応用まで幅広く講義を行っています。また、PCに関する「何でも相談」を常時行っており好評を得ています。

さらに毎年1月には恒例の新年会を開催しています。皆さんの参加をお待ちしています。



## 11. 専門講座

この講座は特定のソフトの習得を目的として、講座開始前にテーマ毎に会員を募り、設定した教本をベースにした講習会です。テーマ毎、毎月1回実施します。現在、第3金曜日にOneNote2016講座(参加者13名)、第4木曜日にWord初級講座(参加者25名)を実施しております。

昨年度はLightroom講座、HTML講座Ⅱ、および、ピボットテーブル講座、Photoshop Elements13講座を実施しました。



(HTML講座Ⅱに参加の皆さん)



(Lightroom講座に参加の皆さん)

## 12. ホームページの会

毎月第1火曜日に開催しています。昨年はテキストに従い「hibiya」というページを各人が作り、転送ソフトFFFTPを使って公開する講習を行いました。高齢者が多い中、各人の直面している課題を題材に、繰り返し解説を行い参加者の多くがアップロードできるようになりました。

失敗事例から学ぶことも多く、楽しい情報交換の場です。新しく始める方も気軽に来てください。皆さんの参加をお待ちしています。



## 13. 写真五七五

俳句・川柳と写真を組み合わせ楽しむ集まりです。毎月第1金曜日の例会では句作のあれこれや事例の解説、各自の作品紹介と合評を行っています。そのほか課題写真に句を付ける題詠会(年3回)、そして吟行会では花園神社に出かけ厳かな佇まいを作品に詠みこみました。

また11月のデジカメクラブ、野鳥自然観察グループとの共同写真展に47点出展しました。皆さんの参加をお待ちしています。



## 同好会行事に参加して



### 「研修会」 広瀬 英貴

定年後早や15年、これまでシングル目指しゴルフに夢中でしたが、限界を感じて「研修会」に転向し3年が経過しました。好奇心と話題の豊富な大先輩について、物見遊山的気分で知恵と元気をもらっています。

人気度最下位で評判の北関東茨城・栃木とは言え、多くの知られざる名所、神社仏閣、歴史的建造物、絶景ポイントがあり、世話人の方々の企画と気遣いに感謝しながら、いつも楽しみにしている1人です。

最近の研修会では、63回首都圏外郭放水路見学时、地下調圧水槽の大きさと斜流型ポンプの模型に感激したり、70回ミットヨ見学時には、宇都宮城址及び鹿沼の彫刻屋台にその地方の歴史と文化、そしてその土地の人々とのふれあいで心の温かさを感じました。

3年たっても先輩諸兄の名前と顔が一致しませんが、よく聞こえる方のお話に耳を傾けて面識を深めていきたいと思えます。今後も世話人の方々の魅力ある企画を楽しみにバスの後部座席に座らせて頂きます。



### 「卓球クラブ」 石川 隆宏

卓球との出会いは中学生のころ遊び半分で始めたのがきっかけだ。

日立に来て(日)寮生活の中で先輩諸氏に指導いただき熱中した。当時は寮、職場対抗戦が盛んに行われ選手として出場し、ますます興味がわき、暇があれば同僚と練習した。しかし、その後環境が大きく変わり、卓球から遠ざかってしまった。

退職後、卓球クラブへの入会を勧められ、クラブの

練習を見学し即入会することを決めた。20年以上のブランクがあり、参加した当初はまともにラケットに当たらず、空振り、ラリーは続かず迷惑をおかけした。あきらめずに参加し会員の皆様にご指導いただき何とか楽しめるようになった。このクラブはレベルが高い。各種大会で優勝、上位入賞など活躍している。小生はとて及ばないので、練習でいい汗をかき運動不足を補い、会員の皆さんと談笑することでストレス解消に大いに役立っている。年齢と共に脚、腰が痛み体力は落ちる一方だが、何とか健康維持のため積極的に参加して卓球を楽しみたい。



### 「PC基礎講座」 根上 文男

一昨年暮、Windows 7に10を搭載しようとしての作業中、メモリー不足のメッセージ対応を間違えて5年間保存していたデータを全て失ってしまいました。知ったか振りして、うっかり誤操作してしまったのでした。勤めを離れて1年、身近に相談する人がいてくれたらと思っていた矢先にPC基礎講座の案内を頂き、小躍りして受講することにしました。

講師は経験豊富で知識がある上に不具合を良く知っておられるので、困り事相談屋さんの存在でとても有り難い思いです。正規授業以外の何でも質問コーナーでは、自分の質問だけでなく他の参加者の質問や疑問が大変ためになります。

私のPC使用は、メールとInternetでの調べもの以外には、同窓会の案内や準備資料・報告の作成位ですが、お陰様で皆に喜ばれる綺麗な書類が作れています。

パソコンの難問解決と時代に取り残されない情報吸収の場所として今後とも続けて受講させて頂こうと思っています。

## 支部からのお知らせ

### \* 第66期 第2回 日立社友クラブ理事会報告

開催日：平成29年3月9日(木)

議事：

- 日立メディコ、日立アロカメディカルからの会員を含めて444名が入会を承認され、会員数は6,982名となった(前年同期比+455名)。

### \* 平成29年3月 茨城支部役員会報告

開催日：平成29年3月16日(木)

議事：

- 新入会員8名が承認され、会員数は1,044名となった(前年同期比-29名)。

### \* 平成29年3月 同好会幹事会報告

開催日：平成29年3月10日(金)

議事：

- 会員数は、442名となった(前年同期比-9名)。

### \* 茨城支部総会の出欠確認の葉書について

- 経費節減のため、昨年同様今年も茨ネット会員には葉書を同封せず、メールで出欠確認と欠席者の近況連絡のお願いをしますのでご協力をお願いします。

### 茨城支部新入会員勧誘のお願い

会員の高齢化に伴い会員数が減少方向にあります。どうか皆様からOB会等で各同好会の活動をPRして頂き、親睦の和の拡大にご協力をお願いします。

### 茨城支部事務局の事務所移転のお知らせ

小平記念館内の小平財団の事務所閉鎖に伴い、茨城支部事務局が大みかクラブに移転しました。今後は下記にご連絡下さい。

〒319-1221 茨城県日立市大みか町6丁目19番22号

(株)日立製作所 大みかクラブ内

日立社友クラブ茨城支部 TEL&FAX:0294-85-6070

### 訃報 衷心よりご冥福をお祈り致します。

吉田 霞	平成28年7月10日	享年92歳
小林 万大	平成28年9月14日	享年81歳
新崎 康一	平成29年1月16日	享年87歳
金子 よね	平成29年1月19日	享年92歳
馬上 裕正	平成29年2月5日	享年81歳
武田 孝一	平成29年2月15日	享年83歳
宮下 邦夫	平成29年3月5日	享年75歳
斉藤 忠男	平成29年3月16日	享年93歳
白木 勇	平成29年3月18日	享年88歳
安藤進一郎	平成29年3月23日	享年87歳

## 同好会の行事ご案内（5月～7月）

### 1. 第69回歩こう会

#### 【新緑の常陸太田「西山の里」を歩く】

- ・開催日：平成29年6月8日(木)雨天6月22日(木)
- ・集合：西山荘入口「桃源」駐車場 10:00
- ・コース：桃源駐車場出発 10:15→白馬寺→山寺水道の説明板及び碑→永田円水の墓、旧久昌寺跡→山寺晩鐘の碑(昼食)、雪村の碑→西山公園、義公廟→桃源駐車場着 14時解散  
(多少アップダウン有 全長7km)
- ・持参品：弁当、飲物、雨具等
- ・会費：200円(非会員500円)
- ・申込締切：6月1日(木)
- ・申込先：石橋 康正  
Tel/Fax：0294-37-0439/050-1485-5973  
E-mail：yasumasa\_ishibashi@ybb.ne.jp

### 2. 第72回研修会

#### 【佐倉国立歴史民俗博物館見学と佐倉市散策】

佐倉市にある国立歴史民俗博物館見学と佐倉城址公園の散策、佐倉11万石を治め、幕末に老中も勤めた堀田家の邸宅と庭園、順天堂大学の前身である佐倉順天堂記念館(蘭医学)を見学します。

皆様の参加をお待ちしております。

- ・開催日：平成29年6月15日(木)
- ・集合：大甕駅前(常陽銀行大みか支店前) 7:00  
日立電鉄交通サービス南営業所 7:15
- ・帰着：大甕駅前 17:45頃の前予定
- ・会費：6,500円予定(バス、昼食代、他)
- ・募集人員：先着40名
- ・申込締切：4月30日
- ・申込先：奥村 清  
Tel/Fax：0294-36-0308  
E-mail：kiyoshi-okumura@net1.jway.ne.jp

### 3. 定例行事予定一覧（開催日・場所・時間などは各グループより、別途茨ネット等により連絡いたします）

グループ名	連絡先	実施日(曜日)			場所	時間	備考
		5月	6月	7月			
野鳥・自然観察グループ	城戸勝弘 0294-39-2119 kkido@kxd.biglobe.ne.jp	15(月)			大北川	9:00～	参加費：¥300/回 原則雨天中止
			19(月)		御前山	9:00～	
				17(月)	栗原	9:00～	
囲碁の会	日立地区 助川一弥 080-3443-3577 kazy.sukegawa@net1.jway.ne.jp	10(水)	14(水) 大会	12(水)	大みか拠点	10:00～ (大会 9:30～)	参加費：¥100/回 大会：¥500
	24(水)	28(水)	26(水)				
	勝田地区 七海 清 029-273-8450 fwny8718@mb.infoweb.ne.jp	18(木)	15(木)	20(木) 大会	大島コミュニティセンター	9:00～	参加費：¥200/回 大会：¥700
料理教室	澁口七郎 0294-43-5134 s-shibuguchi@net1.jway.ne.jp	8(月)	12(月)	10(月)	明治商会	10:00～	参加費：¥1700/回
		22(月)	26(月)	24(月)			
卓球クラブ	長瀬寿美雄 0294-53-8235 cho_san@estate.ocn.ne.jp	10、17 24(水)	7、14 21(水)	5、12 19(水)	会瀬体育館	9:00～ 12:00	参加費、会場費等 まとめ：¥4500/年
デジカメクラブ	溝口忠憲 029-219-6576 mizogut@beach.ocn.ne.jp	8(月)	5(月)	3(月)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む
写真五七五	小林啓治 0294-35-3931 kt-koba@net1.jway.ne.jp	12(金)	2(金)	7(金)	大久保交流センター	9:00～ 12:00	参加費：¥300/回 昼食別途
パソコングループ	HPの会 中村 進 0294-52-5525 ssm2332@knh.biglobe.ne.jp	9(火)	6(火)	4(火)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥200/回 昼食別途
	基礎講座 安田 出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	16(火)	13(火)	11(火)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む
	勝田地区 佐々木六漏 029-275-2567 sasak6318@nifty.com	30(火)	27(火)	25(火)	ひたちなか市ワークプラザ	13:15～ 16:00	参加費：¥700/回
	OneNote2016講座 安田 出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	19(金)	16(金)	21(金)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む
Word初級講座		25(木)	22(木)	27(木)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む

注) 旅行会(連絡先; 安田 出)は、開催が不定期なので、茨ネットを通じて開催をご案内しています。

### 新年度を迎え、同好会行事に参加しませんか！

年会費 1,000円(行事参加費はその都度別途)で上記のどの行事にも参加できます。  
シニアライフを楽しく、より充実したものにするために、趣味の輪を拡げてみませんか。

**編集後記** 今野さんの随筆では、日中友好促進と唐山地震克服の責務を背負い、その大役を果たす庭園の桜には愛おしさを感じます。渋川さんの投稿・北海道岬めぐり、南北東央の個別撃破が常の中、馬力がお有りですね。広い北海道と天候には攻略法で悩まされます。大みかクラブに諸活動拠点を集約、新展開を図りましょう。今年も5月の総会にお出かけください。 **長島 重和**